

お好み設定

お好み設定は、写真 (CAM) とビデオ (VIDEO) の各設定をより細かく設定出来ます。

- メニュー 1: 時間・日付の設定
- メニュー 2: 写真 (CAM) か ビデオ (VIDEO) の選択
- メニュー 3: 解像度 の設定
- メニュー 4: 撮影枚数 写真 (CAM) か 撮影時間 ビデオ (VIDEO) の選択
- メニュー 5: T-O (撮影後待機時間) の設定
- メニュー 6: PIR (赤外線検知) か TLS (撮影時刻) の選択
- メニュー 7: 動作時間設定

メニューナンバー画面説明



メニュー 1: 時間・日付の設定

表面のクイックスタートガイドに記載してありますので、そちらをご覧ください。

メニュー 2: 写真 (CAM) か ビデオ (VIDEO) の選択

⑧決定ボタンを押し、⑦上下ボタンで写真 (CAM) かビデオ (VIDEO) を選択し、⑧決定ボタンで決定します。



メニュー 3: 解像度 の設定

⑧決定ボタンを押し、⑦上下ボタンで解像度を選択し、⑧決定ボタンで決定します。

高画質 ← → 低画質

★表示	★★★	★★	★
写真 (CAM) モード	8M (3840x2160p)	5M (3072x1728p)	2M (1920x1080p)
ビデオ (VIDEO) モード	なし	HD (1280x720p)	D1 (720x480p)

メニュー 4: 写真 (CAM) 撮影枚数か ビデオ (VIDEO) 撮影時間 の選択

⑧決定ボタンを押し、⑦上下ボタンで撮影枚数写真 (CAM) / 撮影時間かビデオ (VIDEO) を選択し、⑧決定ボタンで決定します。

写真枚数	1P (1枚) ~ 9P (9枚)
ビデオ撮影時間	10秒刻みで、10秒 ~ 300秒まで選択出来ます

メニュー 5: T-O (撮影後待機時間) の設定

⑧決定ボタンを押し、⑦上下ボタンで撮影後待機時間を選択し、⑧決定ボタンで決定します。

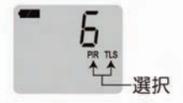
撮影後待機時間	5秒・30秒・1分・5分・15分・60分・90分
---------	--------------------------

メニュー 6: PIR (赤外線検知) か TLS (撮影時刻) の選択

⑧決定ボタンを押し、⑦上下ボタンで PIR (赤外線検知) か TLS (撮影時刻) を選択し、⑧決定ボタンで決定します。

PIR (パッシブインフラレッド)	赤外線を検知して撮影開始
TLS (タイムラプス)	時間設定をして連続撮影

※赤外線はガラス越しでは検知しません。



メニュー 7: 動作時間設定

⑧決定ボタン押し、⑦上下ボタンで撮影開始時刻と撮影終了時刻を設定し、⑧決定ボタンで決定します。

※24時間設定の場合にはスタートとエンド両方を 00:00 に設定して下さい。



録画開始

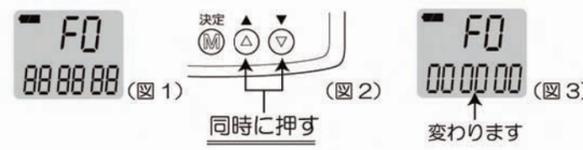
⑨モード切替スイッチをお好みに合わせましたら撮影が開始されます。

⑧決定ボタンを押すと撮影はすぐに開始されます。
※⑧決定ボタンを押し忘れた場合は、1分後に撮影が開始されます。

SDカードフォーマット

- FO画面にします。(図1)
- ⑧決定ボタンを押し、⑦上下ボタン(図2)を同時に長押し(約7秒ほど)します。
- フォーマットが完了しますと、888888 から 000000 に変わりましたら⑧決定ボタンを押します。(図3)

※⑩前カバーを開ける際は室内で開けて下さい。
※フォーマットするとSDカードの中のファイルは全て消去されます。



パソコン再生

- ⑥SDカードスロットからSDカードを取出します。
- パソコン側のSDカードスロットにSDカードを差込み再生させます。



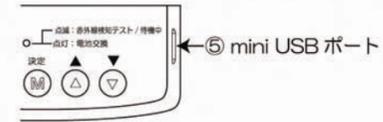
※ファイル形式はAVIファイルのためパソコンで再生頂けます。
※ウィンドウズメディアプレーヤー、クイックタイムなどで再生出来ます。
※具体的なパソコンでの操作については、パソコンメーカー、ソフトメーカーにお問い合わせ下さい。

パソコン画面表示



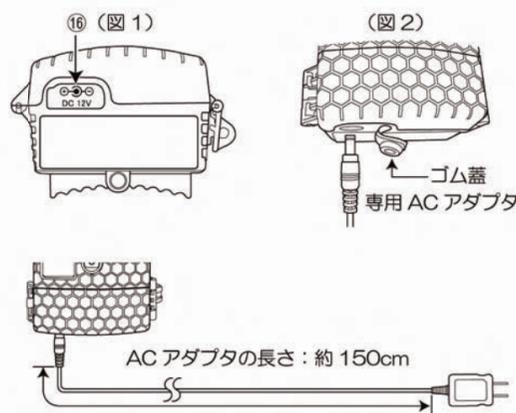
mini USBポート

- ⑤ mini USBポートから撮影した写真・動画をPCへダウンロードして再生出来ます。
- ※mini USBケーブルは同梱されていません。
- ※ご使用の際は、一般通信用mini USBケーブルがお使い頂けます。



ACアダプタ接続

- 本体底面の⑩外部電源接続ポート(図1)のゴム蓋を開けて別売の専用ACアダプタを接続します。(図2)



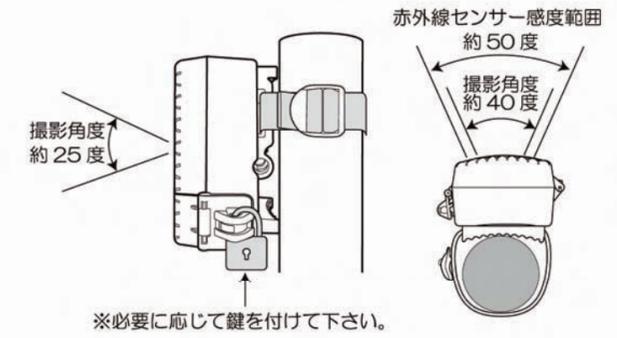
※ACアダプタ使用時の、防水機能は保証しません。
水がかからない場所に設置して下さい。

撮影枚数、バッテリー容量

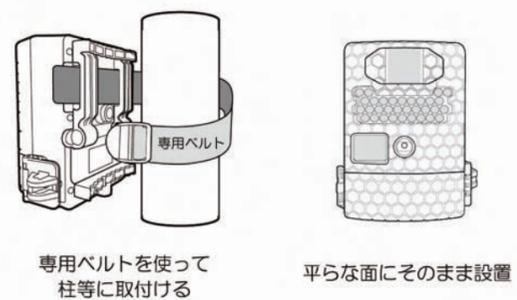
- SDカードが一杯になると、一番古いファイルから上書きしていきます。
- バッテリー寿命(単3形アルカリ乾電池使用時)スタンバイ状態: 約1年(消費電流0.8mA) 最大写真撮影回数: 約9600回 ※32GB使用時 2M画質3枚連続撮影設定時
- 最大ビデオ撮影ファイル数: 約450ファイル ※32GB使用時 D1画質20秒撮影設定時
- ※撮影回数、ファイル数は使用環境により誤差が生じる場合がございます。 ※バッテリー寿命は使用されるバッテリー容量、使用環境により異なります。 ※バッテリー容量がなくなると、撮影できなくなります。

撮影角度・赤外線センサー感度範囲

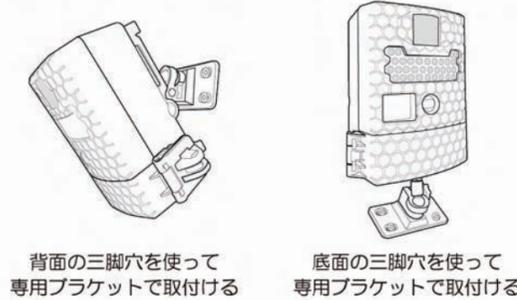
ガラス越しの撮影は、ガラスが赤外線を吸収しますので赤外線検知が動きません。TLS(タイムラプス)機能で撮影して下さい。



設置方法



⑩三脚穴(背面か底面)に三脚アダプタをねじ込み取り付けます。



ネジ・アンカー取付方法(ネジのみで取付出来ない場合にアンカーを使用します。)

ドリル	ドリルで穴をあけます。
アンカー	穴に付属のアンカーを差し込みます。
ネジ	付属のネジをアンカーの中にねじ込み、三脚ブラケットを固定します。
広がる	アンカーが広がり取付終了です。

※本体が落ちてこないようにしっかりと固定して下さい。

Driveman SENSOR CAM IR-1

保証書

サポートセンターのご案内

インターネット (Eメール)
support@driveman.jp
ホームページ
http://www.driveman.jp

お客様サービスセンター
TEL 03-3779-1792
受付時間 平日 10:00~12:30 13:30~17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始はお休み)

お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取扱について
お客様より教えていただきました氏名、住所などの個人情報は、お客様から弊社製品へのご相談および修理対応などに利用させていただき、これらの目的以外に利用することはありません。

Driveman SENSOR CAM IR-1 仕様

写真画素数	8M (3840x2160p) 5M (3072x1728p) 2M (1920x1080p)	カラー / 白黒 (びびり) 自動切替
ビデオ画素数	HD (1280x720p) D1 (720x480p)	
ファイル形式	写真 (JPEG) ビデオ (AVI)	
フレームレート	30fps (昼) / 28fps (夜)	
写真モード (既定値)	1秒間に1枚 3枚連写 / 約5秒間待機 / 8M ピクセル / 赤外線検知で撮影	
ビデオモード (既定値)	撮影時間 約20秒間 / 約5秒間待機 / HD ハイビジョン / 赤外線検知で撮影	
お好みモード (写真 / ビデオ)	画質・撮影時間等を任意設定	
ナイトビジョン	夜間撮影自動切替 赤外線 LED32個搭載 (非可視940nm・照射範囲最大18m)	
トリガースピード	写真モード0.8秒以下 / ビデオモード1.2秒以下	
写真撮影設定可能 枚数	1枚 ~ 9枚 (お好み設定)	
ビデオ撮影設定可能 時間	10秒 ~ 300秒 (お好み設定)	
レンズ	f=3.56mm F=2.8	
撮影後待機時間	約5秒、約30秒、約1分、約5分、約15分、約60分、約90分 (お好み設定)	
動作環境温度	-10℃ ~ +45℃	
赤外線センサー感度範囲	距離: 約9m / 水平: 約50度	
音声記録機能	ビデオ撮影時のみ有効	
撮影画角	水平: 約40度 垂直: 約25度	
撮影時間帯 設定機能 (TLS)	任意の時間帯のみ一定間隔で写真撮影するタイムラプス機能 (お好み設定)	
外部メモリ (別売)	SDHC (Class6以上) 8GB ~ 32GB	
三脚ねじ穴	背面 / 底面	
防水性能	IPX4	
電源 (別売)	単3形電池 6本 / ACアダプター	
ベルト サイズ	約25 x 約120 x 約1 mm	
三脚ブラケット サイズ	約35 x 約65 x 約54 mm	
本体サイズ	約112 x 約102 x 約67 mm	
重量 (本体のみ)	約255g	

※枚数やファイル数は実測値に基づいていますが、屋夜の撮影環境などで変わります。

	写真 (CAM) モード	撮影回数	ビデオ (VIDEO) モード	撮影ファイル数	
	2M	5M	8M	D1 (20秒)	HD (20秒)
8 GB	約 2400回 (7200枚)	約 1500回 (4500枚)	約 1100回 (3300枚)	約 110ファイル (2200枚)	約 100ファイル (2000枚)
32 GB	約 9600回 (28800枚)	約 5900回 (17700枚)	約 4600回 (13800枚)	約 450ファイル (9000枚)	約 420ファイル (8400枚)

※取扱説明書に記載のない機能が含まれる場合がございますので、Drivemanホームページを参照して下さい。
http://www.driveman.jp